



しんきんアセットマネジメント投信株式会社

Shinkin Asset Management Co., Ltd.

〒104-0031東京都中央区京橋3丁目8番1号

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第338号

加入協会／一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

URL:<https://www.skam.co.jp>

2025年4月25日

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

## 「R & I ファンド大賞 2025」

### 受賞のお知らせ

この度、株式会社格付投資情報センター（R & I）が選定する「R & I ファンド大賞 2025」において、弊社の商品が【優秀ファンド賞】を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

本賞の受賞は、2023年および2024年の最優秀ファンド賞に続き、3年連続となります。

#### [ 対象商品 ]

「しんきん好配当利回り株ファンド」

#### [ 受賞内容 ]

「R & I ファンド大賞 2025」【 優秀ファンド賞 】

部門名：投資信託 20 年 ／ 国内株式高配当部門

## R&Iファンド大賞



「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

#### 「R&Iファンド大賞 2025」の選考方法

「投資信託部門」は過去3年間、「投資信託10年部門」は過去10年間、「投資信託20年部門」は過去20年間を選考期間としている。選考に際してはシャープレシオによるランキングに基づき、最大ドローダウン、償還予定日までの期間、残高の規模等を加味したうえで選出している。選考対象は国内籍公募追加型株式投信とし、確定拠出年金専用およびSMA・ラップ口座専用は除く。評価基準日は2025年3月31日。

※詳細は、R&Iのウェブサイト([https://www.r-i.co.jp/investment/fund\\_award/index.html](https://www.r-i.co.jp/investment/fund_award/index.html))をご覧ください。

※過去の受賞に関しては、弊社ウェブサイト(<https://www.skam.co.jp/static/award/>)をご覧ください。



### ＜本資料に関してご留意していただきたい事項＞

- ※ 本資料は、ご投資家の皆様に「しんきん好配当利回り株ファンド」（以下「当ファンド」といいます。）の受賞をお知らせするために、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ※ 本資料の内容は、評価機関が過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証したものではありません。
- ※ 本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。また、いかなるデータも過去のものであり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。
- ※ 本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のものですので、予告なく変更する場合があります。
- ※ 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ※ 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。
- ※ 当ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時に渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

### 【お申込みに際しての留意事項】

#### ■当ファンドの投資リスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券に投資しますので、組入株式の価格の下落、組入株式の発行体の経営不安や倒産等、その他の市場要因等により、基準価額が下落することがあります。したがって、預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではありません。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」「信用リスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

#### ■当ファンドの手数料等について

（お客様に直接ご負担いただく費用）

- ◆ご購入時の費用・・・購入時手数料 **上限 1.1% (税抜 1.0%)**
- ◆ご換金時の費用・・・信託財産留保額 **0.3%**

（保有期間中に間接的にご負担いただく費用）

- ◆運用管理費用（信託報酬）・・・純資産総額に対して、**年率 1.1% (税抜年率 1.0%)**
- ◆その他の費用・・・監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する費用および有価証券売買時の売買委託手数料等は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。これらの費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※ 当ファンドの手数料等の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。